

答申に向けた論点（案）

- 社会情勢の変化についての現状認識として何が重要か。
- 第2次基本計画の取組を総括的にどう評価するか。
- 第3次基本計画の基本的考え方（柱となる考え方）として、どのようなことが考えられるか。
- 上記を踏まえ、第2次基本計画とどのような点に相違を置いたらよいか。
（新たに論点とすべき事項やさらに充実すべき課題など）
- 答申の構成をどのように考えるか。
- 昨年8月の専門調査会に示した重点事項について、WGの議論も踏まえどのように考えるか。また、答申ではどのように分野を整理したらよいか。

第2次男女共同参画基本計画の構成

- 男女共同参画社会として目指すべき社会の将来像
- 重点事項
 - ① 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大
 - ② 女性のチャレンジ支援
 - ③ 男女雇用機会均等の推進
 - ④ 仕事と家庭・地域生活の両立支援と働き方の見直し
 - ⑤ 新たな分野への取組
 - ⑥ 男女の性差に応じた的確な医療の推進
 - ⑦ 男性にとっての男女共同参画社会
 - ⑧ 男女平等を推進する教育・学習の充実
 - ⑨ 女性に対するあらゆる暴力の根絶
 - ⑩ あらゆる分野において男女共同参画の視点に立って関連施策を立案・実施し、男女共同参画社会の実現を目指す
- 重点分野
 - ① 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大
 - ② 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し、意識の改革
 - ③ 雇用等の分野における男女の均等な機会と待遇の確保
 - ④ 活力ある農山漁村の実現に向けた男女共同参画の確立
 - ⑤ 男女の職業生活と家庭・地域生活の両立の支援
 - ⑥ 高齢者等が安心して暮らせる条件の整備
 - ⑦ 女性に対するあらゆる暴力の根絶
 - ⑧ 生涯を通じた女性の健康支援
 - ⑨ メディアにおける男女共同参画の推進
 - ⑩ 男女共同参画を推進し多様な選択を可能にする教育・学習の充実
 - ⑪ 地球社会の「平等・開発・平和」への貢献
 - ⑫ 新たな取組を必要とする分野における男女共同参画の推進
(科学技術、防災、地域おこし・まちづくり・観光、環境)

第3次基本計画の重点事項の考え方について(案)

